



H.Ozawa

THE SANKEI SPORTS SHO FLORA STAKES

第59回 サンケイスポーツ賞 フローラステークス (GII)

1着 賞 52,000,000円 2着 21,000,000円 3着 13,000,000円 4着 7,800,000円 5着 5,200,000円  
 付加賞 994,000円 284,000円 142,000円



レース映像は  
こちらでご覧  
いただけます。

牝、3歳  
負担重量 馬齢重量

2024.4.21 東京 曇・良 芝2000m (国際 指定)

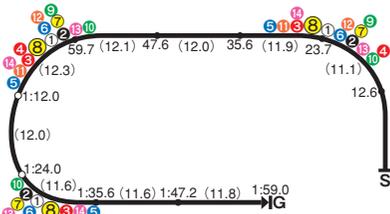
順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600%)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑧	アドマイヤベル	牝3	55	横山武史	1:59.0	5-6-6	34.2	484(±0)	4.0②	加藤征弘(美浦)	106
2	③	ラヴァンダ	牝3	55	岩田望来	1	3-4-4	34.6	466(-10)	10.2⑥	中村直也(栗東)	104
3	⑩	カニキュル	牝3	55	北村宏司	1 1/4	12-13-11	34.0	494(-6)	8.9④	菊沢隆徳(美浦)	102
4	⑭	クリスマスパレード	牝3	55	石川裕紀人	ハナ	3-2-3	35.1	454(-10)	5.4③	加藤士津八(美浦)	102
5	⑥	トロピカルティーン	牝3	55	戸崎圭太	クビ	7-7-8	34.3	428(-2)	8.9⑤	林 徹(美浦)	
6	④	エルフストラック	牝3	55	横山和生	ハナ	13-4-4	34.8	474(±0)	13.5⑦	中村直也(栗東)	
7	①	パロネッサ	牝3	55	津村明秀	2 1/2	6-7-8	34.8	508(+4)	3.3①	田中博康(美浦)	
8	②	ニシノコイゴコロ	牝3	55	野中悠太郎	クビ	9-10-11	34.5	430(+6)	136.5⑩	根本康広(美浦)	
9	⑨	サンセットビュー	牝3	55	三浦皇成	ハナ	9-10-8	34.8	450(+2)	63.5⑧	新谷功一(栗東)	
10	⑫	コンテソレーラ	牝3	55	吉田 豊	ハナ	7-7-6	35.0	470(±0)	146.9⑨	手塚真久(美浦)	
11	⑦	コスモディナー	牝3	55	松岡正海	ハナ	9-10-11	34.5	458(±0)	77.4⑦	伊藤伸一(美浦)	
12	⑪	ユキワリザクラ	牝3	55	鮫島克駿	3/4	2-2-2	35.8	462(-2)	24.6⑧	田中 剛(美浦)	
13	⑬	マルコタージュ	牝3	55	菅原明良	1	13-14-14	34.5	454(+2)	26.7⑨	小島茂之(美浦)	
14	⑮	メアヴィア	牝3	55	田辺裕信	8	1-1-1	37.4	456(-6)	163.0⑭	金成貴史(美浦)	

単勝④400円(2 1/2%) 複勝①150円(1 1/2%) ③280円(6 1/2%) ⑬260円(4 1/2%) 枠連③-⑤1,270円(6 1/2%)

馬連③-⑧2,450円(11 1/2%) ワイド③-⑧850円(11 1/2%) ⑧-⑬670円(6 1/2%) ③-⑬1,580円(22 1/2%)

馬単③-④3,910円(17 1/2%) 3連複③-⑧-⑬6,500円(24 1/2%) 3連単③-④-⑬29,750円(100 1/2%)

5重勝⑥⑩⑭⑮4,260,820円(107票) 対象競走: 京都10R/東京10R/福島11R/京都11R/東京11R



通過タイム: 600% 800% 1000% 上り: 800% 600%  
 35.6 - 47.6 - 59.7 47.0 - 35.0

アラカルト

- ・横山武史騎手はウインマリリンで制した20年に続くフローラS2勝目。JRA重賞は本年3勝目、通算23勝目
- ・加藤征弘調教師はフローラS初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算15勝目
- ・スワーヴリチャード産駒はJRA重賞通算4勝目
- ・アドマイヤベル、ラヴァンダはオクス(GI)に優先出走できる

# アドマイヤベル *Admire Belle*

牝 栗毛 2021.3.1生  
北海道安平町 ノーザンファーム生産  
馬主・近藤旬子氏 美浦・加藤征弘厩舎  
馬名意味・冠名+母名の一部、美しい(仏)

ベルアリュールII IRE系 F22-a

スワーヴリチャード 栗毛 2014	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	ピラミマUSA 黒鹿毛 2005	Unbridled's Song Career Collection
ベルアリュールII IRE Belle Allure 栗毛 2005	Numerous 鹿毛 1991	Mr. Prospector Number
		Mare Aux Fees 芦毛 1988

5代までのインブリード：Riverman S5×M5

## INTERVIEW

村上隆博 厩舎長(ノーザンファーム早来)

### まだまだ伸びしろがあります

半姉アドマイヤリードの育成にも携わってきました。姉よりも脚長ですらった馬体をしており、フットワークも大きかったので、この馬は距離があった方がいいと考えていたんです。桜花賞よりもオークス向きだと思っていただけに、ここで権利を獲ってほしいと願っていました。まだまだ伸びしろがありますが、オークスでもいいレースを見せてくれるはずですよ。

S.Suzuki



ヴィクトリアマイルを勝ったアドマイヤリードの半妹にあたる本馬は、新潟・芝1800mの新馬戦を差し切った後、百日草特別(3着)、フリージア賞(2着)と東京・芝2000mの特別戦を連戦。牡馬勢を相手にキャリアを重ねながら地力に磨きをかけてきた。満を持して同舞台の重賞に挑んだこの日は、スムーズな折り合いに裏打ちされた末脚を發揮。距離の延長にも不安を感じさせない内容で勝利を飾り、4週間後の本番に名乗りをあげた。

14頭の出走馬中、重賞入着(5着以内)の実績を持つ馬はフラワーC5着のエルフストラックのみで、取得賞金400万円の1勝馬が12頭を占める顔合わせ。例年同様、新興勢力による争いとなったフローラSは、2月の未勝利戦を同日の共同通信杯より速い時計(1分46秒)で勝ち上がったバロネットサが1番人気の支持を集め、骨つばい牡馬と接戦を重ねてきたアドマイヤベル、デビュー2連勝中のクリスマスパレードがこれに続いた。上位2頭にオークスの出走権が与えられるトライアルを制したのはアドマイヤベル。新鋭種牡馬スワーヴリチャードの産駒が経歴値も活かして勝利を飾った。

スタートを決めて飛び出したメアヴィアが、外のユキワリザクラを従えて先手を奪い、レースを先導。大外枠を引いたクリスマスパレードは掛かり気味に3番手を進む。アドマイヤベルの横山武史騎手は馬としっかり呼吸を合わせて好位勢の背後を追走。一方、立ち遅れ気味のスタートを切ったうえ、2コーナーで他馬と接触する場面があったバロネットサは、折り合いに苦勞しながら直後のインを進んだ。

直線に向くと2番手のユキワリザクラが逃げ馬を競り落とし、ラヴァンダとクリスマスパレードが内外からこれに襲い掛かる形勢に。とはいえず、馬場の真ん中へ持ち出され、加速にかかったアドマイヤベルは力強い末脚を繰り出し、内の先行勢をまとめて一閃。坂を駆け上がって先頭へ抜け出すと、ラヴァンダ以下の反撃を寄せ付けずにゴールを駆け抜けた。

## 経験値を活かし本番の切符を掴む

### 父スワーヴリチャード

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、首19戦6勝(ジャパンC<sup>G1</sup>、大坂杯<sup>G1</sup>、金鯱賞<sup>GII</sup>、アルゼンチン共和国杯<sup>GIII</sup>、共同通信杯<sup>GIII</sup>、日本ダービー<sup>G1</sup> 2着、東京スポーツ杯2歳S<sup>GIII</sup> 2着、ジャパンC<sup>G1</sup> 3着、ドバイシーマクラシック・首<sup>G1</sup> 3着、宝塚記念<sup>G1</sup> 3着、安田記念<sup>G1</sup> 3着)、20年から供用〔代表産駒〕レガレイラ(ホープフルS<sup>G1</sup>)、コラソソビート(京王杯2歳S<sup>GII</sup>、フィリーズレビュー<sup>GII</sup> 2着、阪神ジュベナイルフィリーズ<sup>G1</sup> 3着)、スウィーフフィート(チューリップ賞<sup>GII</sup>)、アドマイヤベル(本馬)、アーバンシック(京成杯<sup>GIII</sup> 2着)、パワーホール(札幌2歳S<sup>GIII</sup> 2着)、ナムラフッカー(デリー杯2歳S<sup>GII</sup> 3着)、ヴェロキラブトル(野路菊S<sup>OP</sup>)

### 母ベルアリュールII IRE

仏、北米15戦4勝(アシーニアS・米<sup>G3</sup>、ヴァントー賞・仏<sup>G3</sup>、ヴードウーダンサーS・米2着、ドノールS・米3着)、11年輸入

サトノアスカ(11 牝父Giant's Causeway)持込 中央6戦0勝、ヒロシゲウ | エーブ(飛山濃水杯、ベイスプリント3着2回)の母 (12 牝父ネオユニヴァース)

アドマイヤリード(13 牝父ステイゴールド)中央24戦6勝(ヴィクトリアマイル<sup>G1</sup>、ディセンバーS<sup>OP</sup>、飛鳥S、北大路特別、白菊賞、阪神牝馬S<sup>GII</sup> 2着、アイルランドトロフィー府中牝馬S<sup>GII</sup> 3着)、キャプテンシー 〇 (ジュニアC・L)の母

カレンシリエージュ(15 牝父ハービンジャーGB)中央18戦3勝(太宰府特別) アイリッシュベル(18 牝父オルフェヴル)中央6戦0勝

ベルクレスタ(19 牝父ドゥラメンテ)中央19戦2勝(皆生特別、アルテミス | S<sup>GIII</sup> 2着、クイーンC<sup>GIII</sup> 3着) 〇

ディンディンドン(20 牝父ドゥラメンテ)中央1戦0勝

アドマイヤベル 本馬(21 牝父スワーヴリチャード)中央4戦2勝(フローラ | S<sup>GII</sup>)獲得総賞金67,288,000円

カピオラ(22 牝父フィエールマン)

※14(生後直死)、16、23(流産)、17(不受胎)

### 祖母マールオフェ Mare Aux Fees

イギリス産 仏1勝、ジュークボックスジュリー Jukebox Jury(愛セントレジャー<sup>G1</sup>、オイロパ賞・独<sup>G1</sup>、ケルゴルレイ賞・仏<sup>G2</sup>)、ザマスク The Mask (サンパトリック賞・仏L、ブリガディアジェラードS・英<sup>G3</sup> 2着)、ルラロン Le Laron(ミシェルヴィヴエ賞・仏L、ショードネイ賞・仏<sup>G3</sup> 3着)、ピエロソレア Pierrot Solaire(クリテリウムバルテノベオ・伊L)の母